

『オール多摩産材 東京十二木』手刻みの家 構造見学会

木造建築の伝統的な工法で建てるこだわりの木の家
最高の無垢材とつくり手の技術を
惜しみ無く公開いたします

日時 2023年
2月12日(日) 10時～16時
どなたでもご覧いただけます。

会場 東京都立川市柴崎町2-9-8
アキモト+ウッド設計事務所
お問合せ: 沖倉製材所
mail: master@okikura.co.jp
TEL: 042-596-0236

トーク 12日(日) 14:00～
テーマ: 『住み継がれる家』
沖倉喜彦による多摩産材の話と、設計者・施工者を交えての対談です。



■物件概要

- 敷地面積: 150.39㎡
- 建築面積: 87.19㎡
- 延べ面積: 144.83㎡
- 土台: 桧 120角
- 梁胴差材: 杉 120×120～360
- 一階柱: 桧 120角
- 二階柱: 杉 120角
- 間柱: 120×45
- 垂木: 桧 90×45、120×45
- 野地板: 杉 180×15

■施工: 『住み家』

木造建築の伝統的な工法を現代まで引き継ぎ、日本の風土や気候に合った家づくりをしている工務店です。

<https://sumi-ka.jp/>

■住み家の家づくり

木造建築の伝統的な工法を現代まで引き継ぎ、日本の風土や気候に合った家づくりをしています。

安心・安全のため、自然素材を使った健康的な家づくり。住み継がれていく普遍的な住まい。毎日の暮らしに幸せを感じていただけるよう、真心と魂を込めた家づくりをしています。



東京十二木の家 *「東京十二木」とは沖倉製材所が立ち上げた、多摩産材に付加価値をつけた「多摩産材のプレミアムブランド」です
Tokyo juni boku

株式会社 沖倉製材所

〈新型コロナウイルス対策〉
◎マスク着用及び手指の消毒
◎体温測定

東京十二木 立川の家

素材+設計士+作り手が出会い
東京十二木 手刻みの家が上棟しました



多摩産材認証監事製材所がお届けする
素材から始める家づくり

沖倉製材所

代表取締役 沖倉喜彦

『木は二度生きる 一度目は山で
二度目は材として』をコンセプトに
東京の山々を活かした素材づくり
をしています。

『東京十二木』は多摩産材に付加
価値をつけたオリジナルブランド
。箸から家までをコンセプトに、志
と価値観が同じ人達と木を活かし
ています。

先人が大切に育て伐られた木を、
次の世代に繋げるため「多摩産材
」の魅力をお伝えしています。



住み家

代表取締役 嶋崎 恵一

家とは、家族の笑顔を守り何十年
と渡って快適なものでなければなら
ないと考えています。

そうした家づくりは私たち「大工工
務店」の責任と義務です。

隠れて見えなくなる構造材にこだ
わり、自然素材を使った健康的な
家づくり。お客様が50年後にも住
まいを快適に感じていただけるよ
う、真心と魂を込めて施工してい
ます。



一級建築士事務所

アキモト+ウドウ設計事務所

秋本賢治

有働江里子

設計した建築が、人や地域・環境
との対話による暮らしをより豊かに
することができると思っています。
暮らしの豊かさは、“モノ”よりも“質
の高い空間”から生まれます。

私たちの設計が人の暮らしの一部と
なり、それが経年により美しく、次
の世代に住み継がれていく家であ
るように願っています。



お問い合わせはこちらでも受け付けています。

沖倉製材所

master@okikura.co.jp

TEL : 042-596-0236

住み家

info@sumi-ka.jp

TEL : 042-703-8836

アキモト+ウドウ設計事務所

e_udo@auarchi.com

TEL : 042-524-1726

手刻みの家を山からの恩恵で建てていく